

株式会社 MORESCO

第1四半期業績の概要

(2026年3月1日～2026年5月31日)

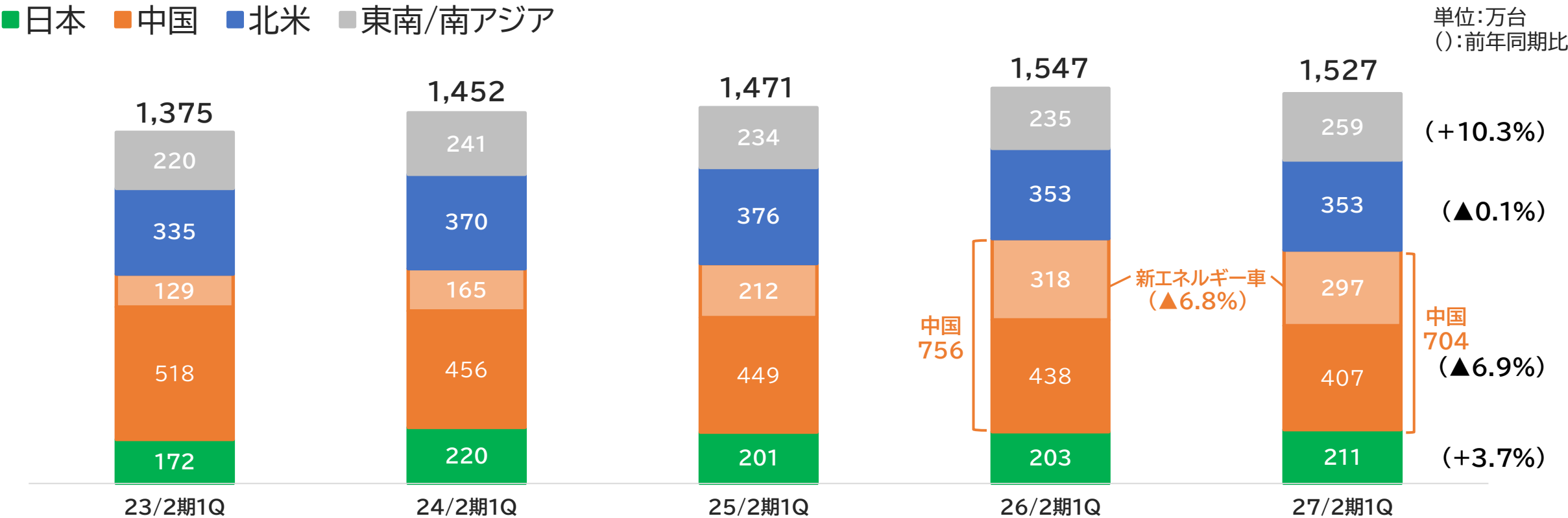
東証スタンダード 5018(石油・石炭製品)

2026/07/15

当期の経営環境-自動車生産台数

➤ 日本・東南/南アジアは前年同期比増加。中国は前年同期比減少

当社拠点所在地域における自動車生産台数の推移

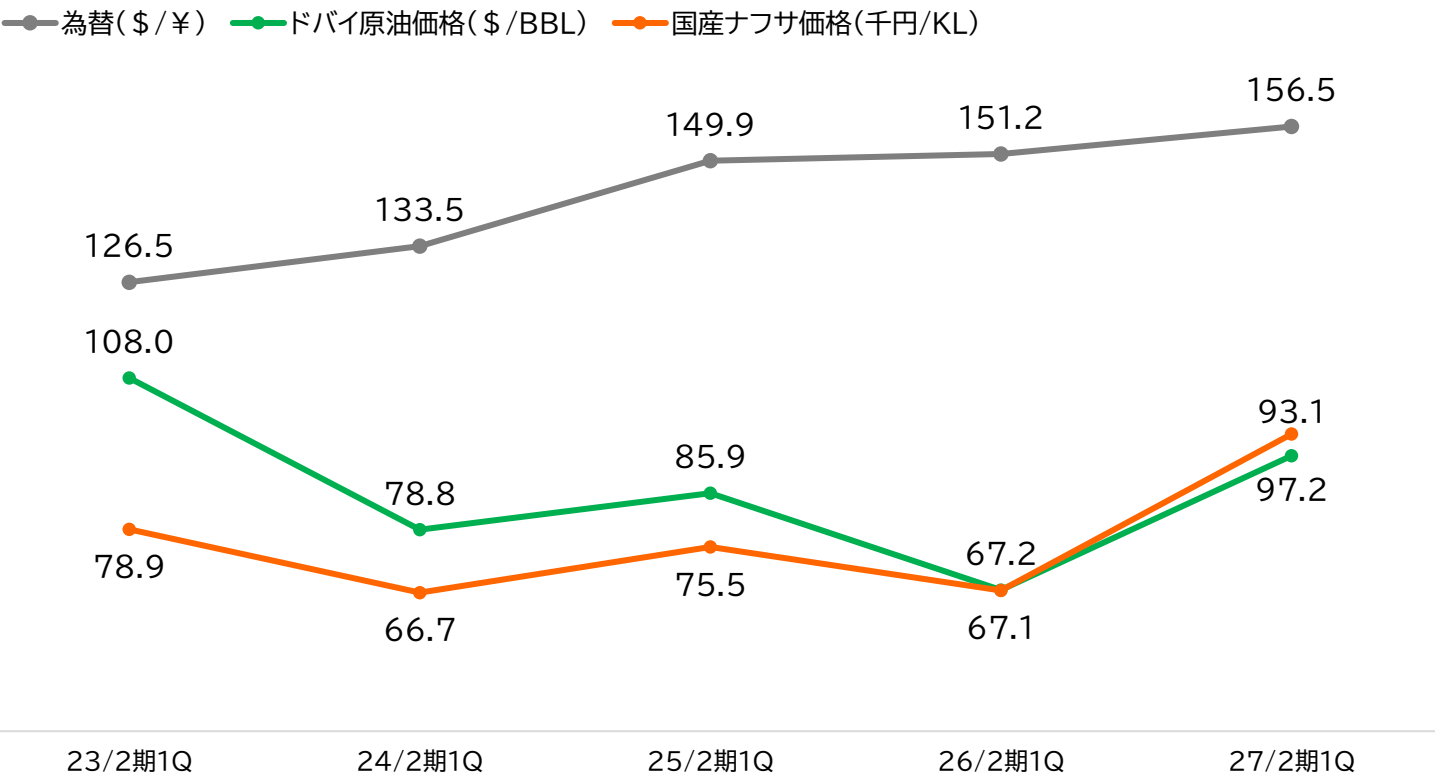


出所: マークラインズ社の資料をもとに当社作成
 注1: 当社の会計年度を基準に集計(日本:3月~5月 海外:1月~3月)
 注2: 東南/南アジアは、タイ、インドネシアとインドの合計
 注3: 北米は、今回からアメリカとメキシコの合計
 注4: 日本について、出所元であるマークラインズ社の数値変更を過去に遡って反映

当期の経営環境-為替・原油・ナフサ価格の推移

- 為替レート(ドル/円)は円安傾向で推移
- 原油価格、国産ナフサ価格は前年同期比で大きく上昇

為替・原油・ナフサ価格の推移



	26/2期1Q	27/2期1Q	前年同期比	27/2期計画
為替レート(\$/¥)	151.2	156.5	+5.3	160.0
原油価格(\$/BBL)	67.2	93.1	+25.9	130.0
国産ナフサ価格(千円/KL)	67.1	97.2	+30.2	-

注:数値は期中の平均値
出所:公表データをもとに当社作成

連結損益計算書

➤ 売上高

- 主要顧客の在庫確保の動き、主要部門での価格是正と特殊潤滑油部門を中心とした販売数量増により増収

➤ 売上総利益、営業利益

- 高付加価値製品の拡販および価格是正により売上総利益率が上昇し、増益

➤ 経常利益

- 営業利益の増加および為替差損の減少により増益

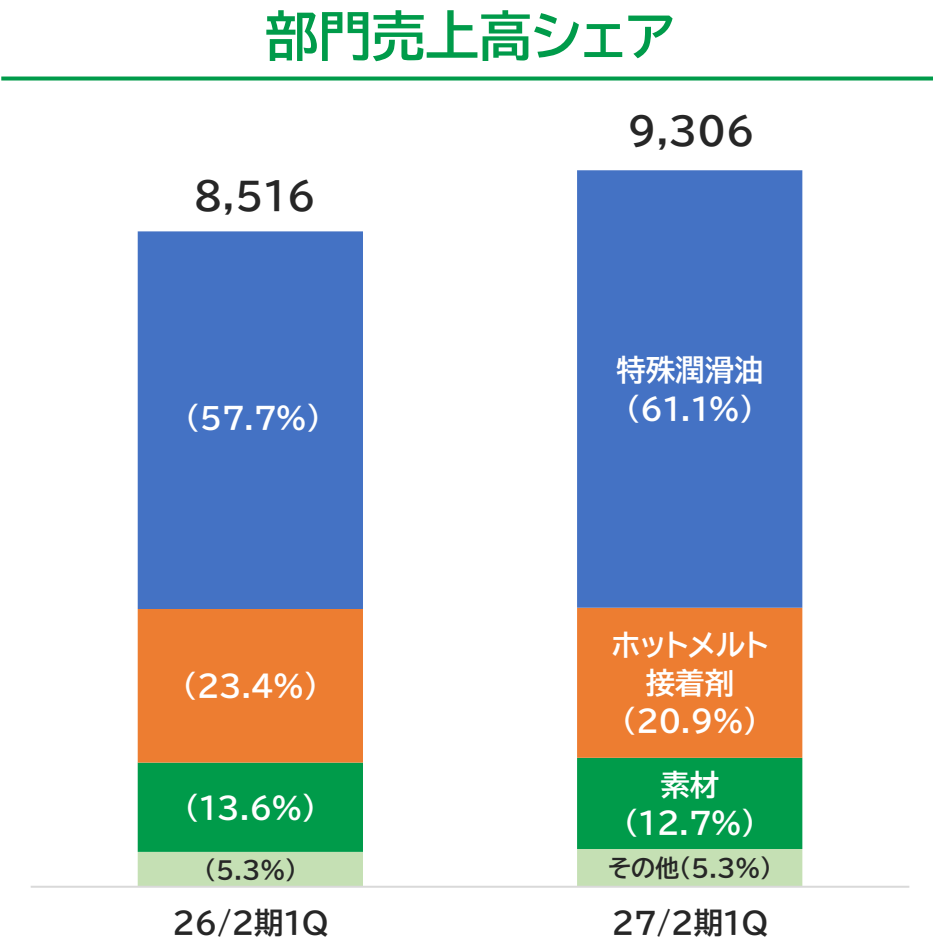
(単位:百万円)	26/2期 1Q	27/2期 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	8,516	9,306	+791	+9.3%
売上総利益	2,608	3,351	+743	+28.5%
販管費	2,088	2,280	+192	+9.2%
営業利益	520	1,071	+551	+106.1%
営業外損益	▲78	46	+125	—
経常利益	441	1,117	+676	+153.2%
税引前利益	438	1,117	+679	+154.7%
当期純利益※	237	731	+494	+208.3%

※親会社株主に帰属する当期純利益

部門別売上高

➤ 特殊潤滑油部門の売上高の増加がけん引し増収

(単位:百万円)	26/2期 1Q	27/2期 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
特殊潤滑油部門	4,909	5,683	+774	+15.8%
ホットメルト 接着剤部門	1,994	1,949	▲45	▲2.3%
素材部門	1,162	1,184	+22	+1.9%
その他	451	491	+40	+9.1%
売上高合計	8,516	9,306	+791	+9.3%



特殊潤滑油部門

【売上高】前年同期比**15.8%増**(5,683百万円)

【売上数量】前年同期比**4.6%増**

真空油

- 価格是正および国内と中国の需要増により増収

作動油

- 価格是正および国内の需要増により増収

切削油剤

- 各拠点での拡販により増収

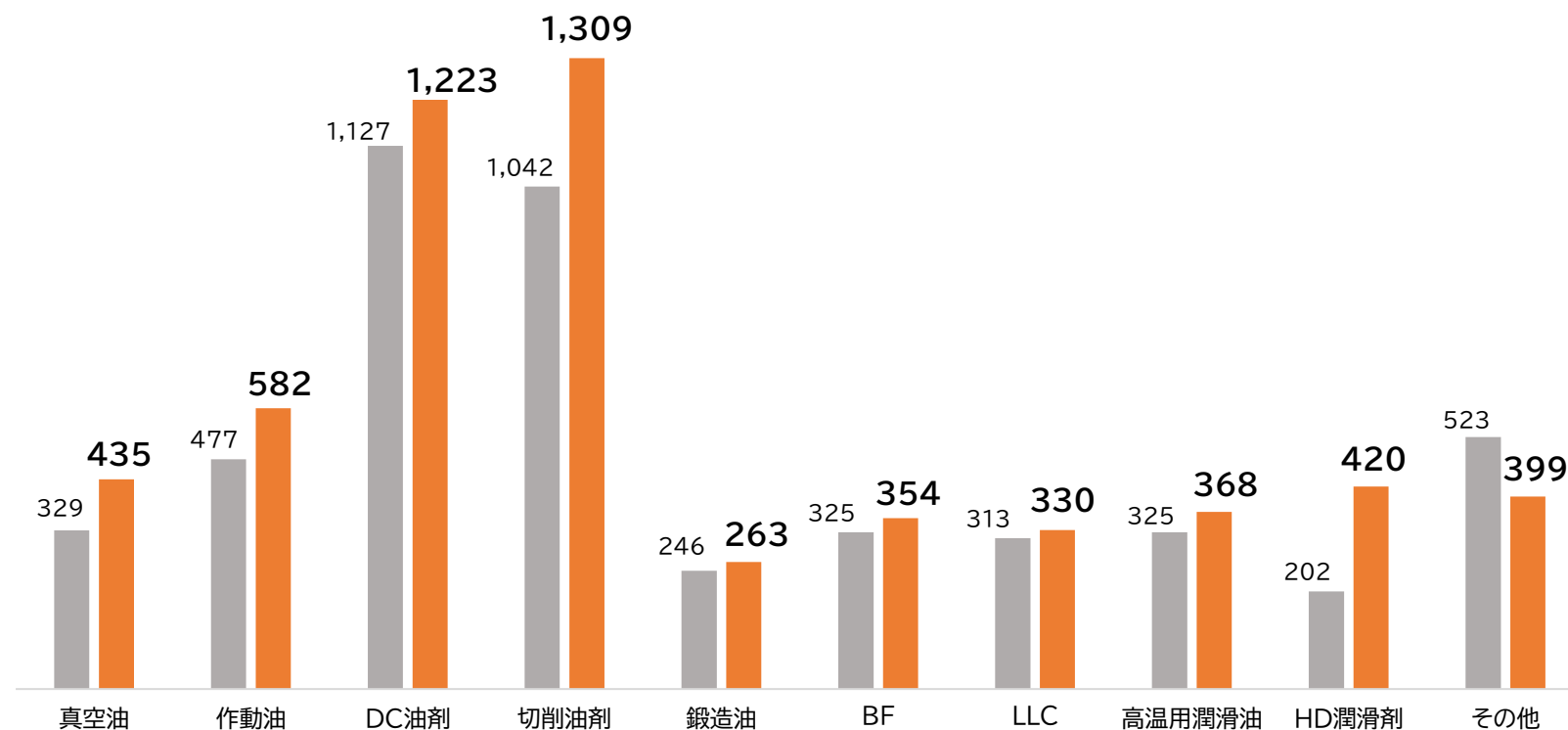
HD(ハードディスク)潤滑剤

- 需要増により増収

製品別売上高

(単位:百万円)

■ 26/2期1Q ■ 27/2期1Q



ホットメルト接着剤部門

【売上高】前年同期比**2.3%減**(1,949百万円)

【売上数量】前年同期比**12.0%減**

➤ 衛生材用途

- ・ 海外での不採算製品の整理により売上数量が減少し減収

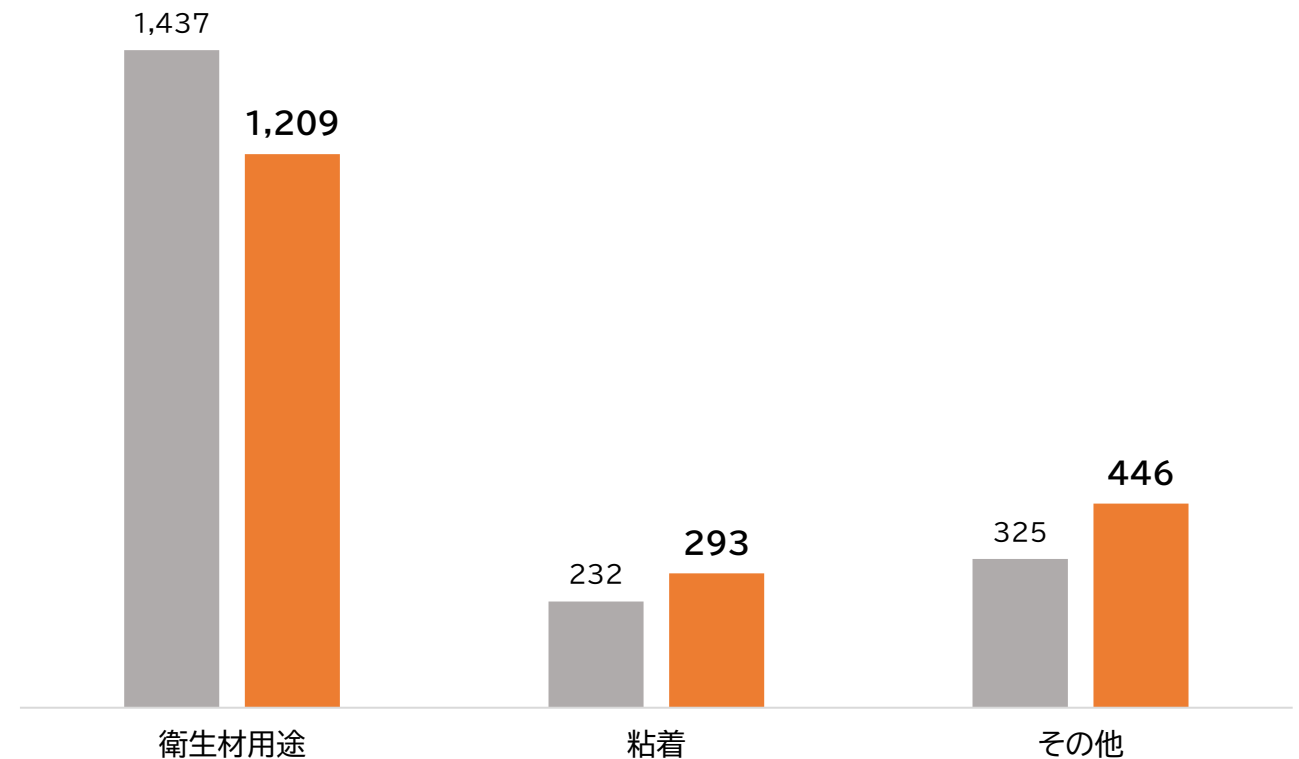
➤ 粘着

- ・ 国内および東南/南アジアの需要増により増収

製品別売上高

(単位:百万円)

■ 26/2期1Q ■ 27/2期1Q



【売上高】前年同期比**1.9%増**(1,184百万円)

【売上数量】前年同期比**3.0%減**

➤ 流動パラフィン

- 国内の売上数量が減少し減収

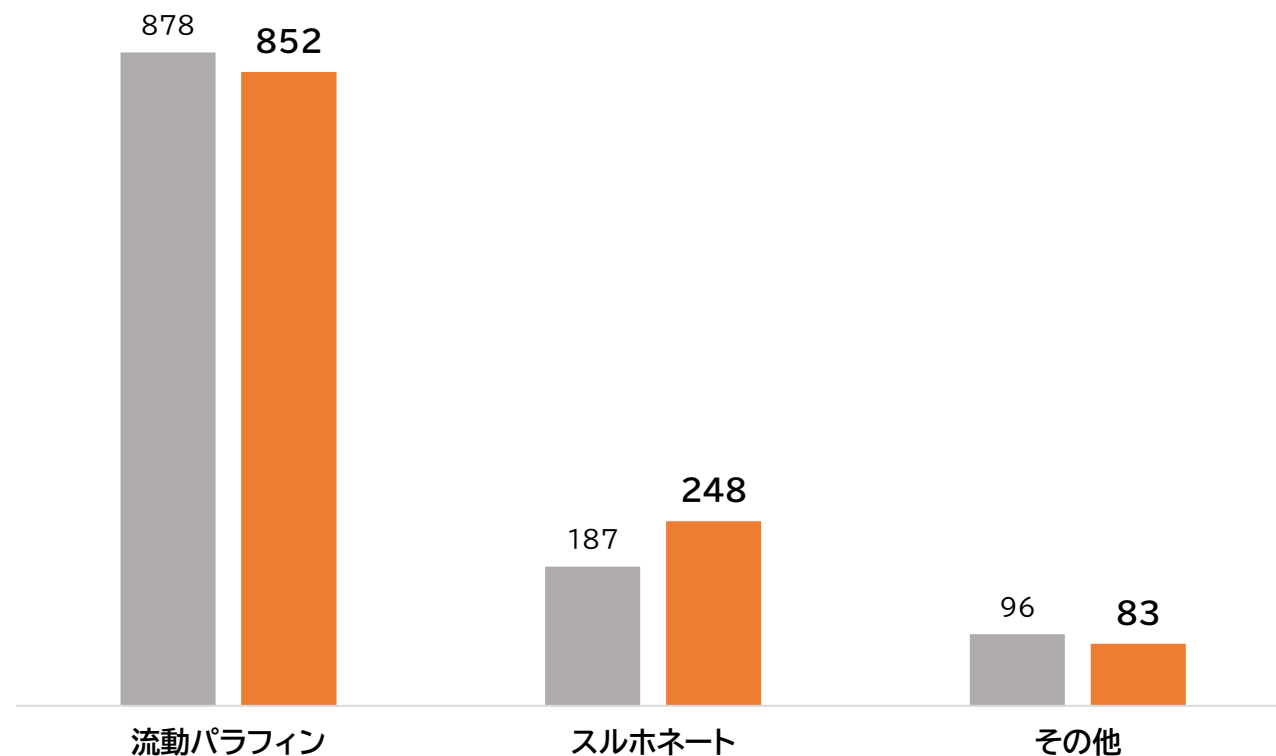
➤ スルホネート

- 国内を中心に需要が増加し増収

製品別売上高

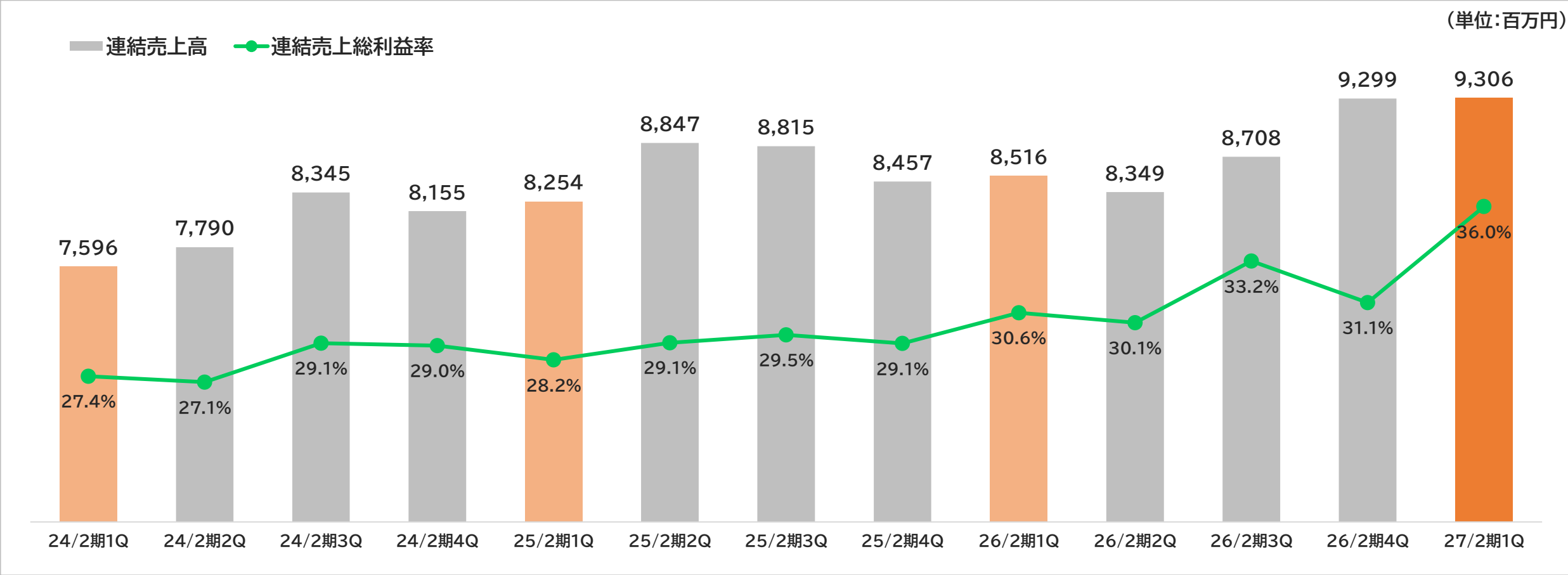
(単位:百万円)

■ 26/2期1Q ■ 27/2期1Q



売上高および売上総利益率の推移

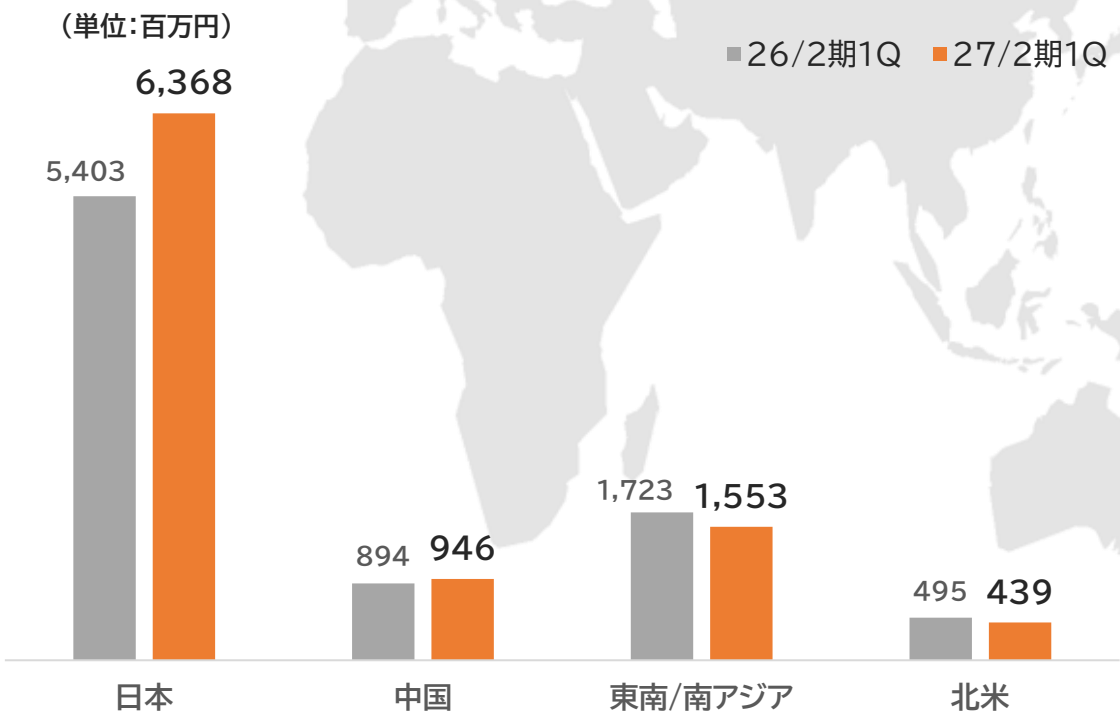
- 売上高は増加傾向を維持(前年同期比)
- 売上総利益率は36%に改善



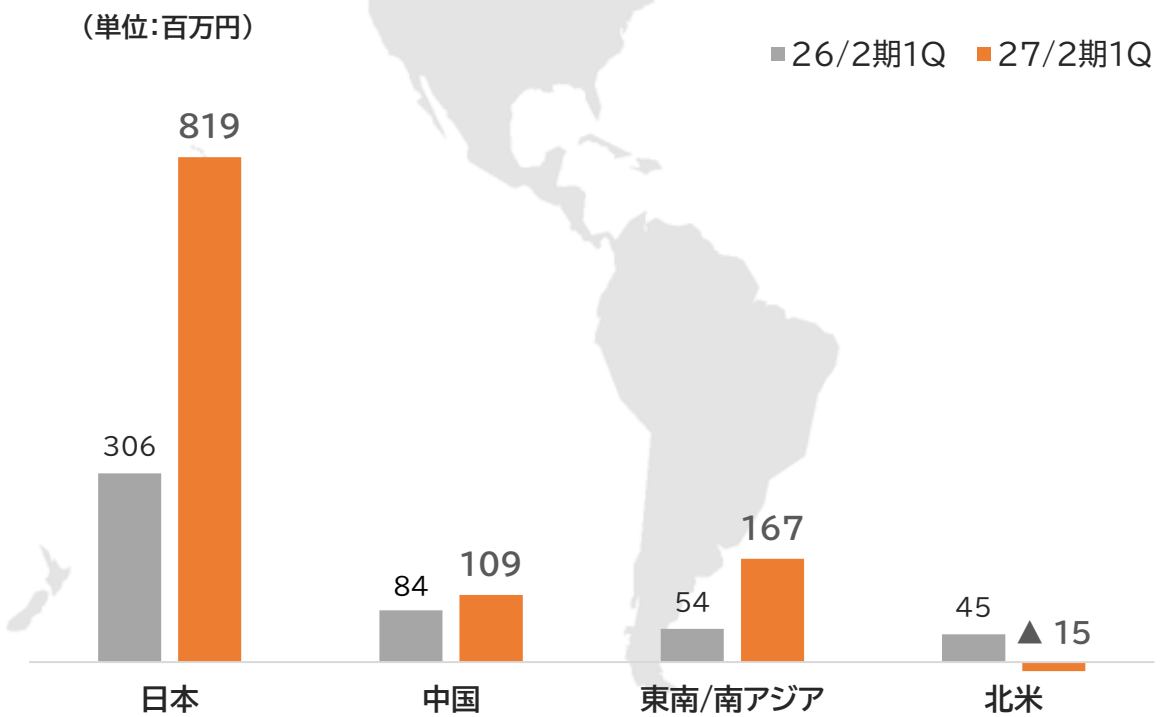
連結セグメント損益

- 【日本】 特殊潤滑油部門を中心とした売上増により増収増益
- 【中国】 特殊潤滑油部門の需要増により増収増益
- 【東南/南アジア】 ホットメルト接着剤部門の不採算製品の整理により減収も、特殊潤滑油部門の需要増により増益
- 【北米】 主要顧客における需要減により減収減益

売上高



セグメント利益



連結業績予想(通期)

➤ 通期予想の前提

- 原油価格:130ドル/BBL
- 為替レート:160ドル/円

➤ 1株当たり年間配当金(予想)

- 55円(中間:25円、期末30円)

※ 原油価格の高騰が長期化した場合の世界的な景気の下振れリスク、中東情勢の混乱を受けた顧客の在庫確保の動きが及ぼす今後の影響など、先行きが不透明な状況が続いていることから、現時点で通期業績予想を合理的に見直す段階にはないと判断しております。このため、期初公表の通期業績予想は据え置いております。

(単位:百万円)	26/2期 実績	27/2期 予想	前期比		進捗率 (2026年5月末)
			増減額	増減率	
売上高	34,871	37,000	+2,129	+6.1%	25.2%
営業利益	2,367	2,400	+33	+1.4%	44.6%
経常利益	2,704	2,700	▲4	▲0.2%	41.4%
当期純利益※	1,525	1,550	+25	+1.6%	47.2%

※親会社株主に帰属する当期純利益



地球にやさしいオンリーワンを世界に届けるMORESCOグループ

- この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。
- 本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。
- なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。